令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

理科（第１学年）

【教科目標】

自然の事物・現象に進んで関わり、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てると共に自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を身に付ける。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4	いろいろな生物とその共通点	生物の観察と分類のしかた	7	・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，生物の観察と分類のしかたについて理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・身近な生物についての観察，実験などを通して，いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに，生物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。 ・生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 １学期期末考査
5		植物の分類	10	・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，植物のからだの共通点と相違点を理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・身近な植物についての観察，実験などを通して，いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに，植物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。 ・植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 １学期期末考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
6		動物の分類	10	・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，動物のからだの共通点と相違点を理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・身近な動物についての観察，実験などを通して，いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとともに，動物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。 ・動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 １学期期末考査
7	身のまわりの物質	身のまわりの物質とその性質	8	・身のまわりの物質をさまざまな方法で調べる実験を通して，物質には密度や加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを見いだして理解するとともに，実験器具の操作，記録のしかたなどの技能を身につける。 ・身のまわりの物質について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質における規則性を見いだして表現する。 ・物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ２学期中間考査
		気体の性質	5	・気体を発生させてその性質を調べる実験を通して，気体の種類による特性を理解するとともに，気体を発生させる方法や捕集法などの技能を身につける。 ・身のまわりの物質について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質における規則性を見いだして表現する。 ・物質のすがたに関する事物・現象に進	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ２学期中間考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
9				んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。		
		水溶液の性質	7	・水溶液から溶質をとり出す実験を通して，その結果を溶解度と関連づけて理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・身のまわりの物質について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質における規則性を見いだして表現する。 ・水溶液に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ２学期期末考査
10		物質の姿と状態変化	7	・物質の状態変化についての観察，実験を通して，状態変化によって物質の体積は変化するが質量は変化しないことを見いだして理解する。また，物質は融点や沸点をさかいに状態が変化することを知るとともに，混合物を加熱する実験を通して，沸点のちがいによって物質の分離ができることを見いだして理解する。あわせて，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・身のまわりの物質について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現する。 ・状態変化に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ２学期期末考査
	身のまわり	光の世界	11	・光についての観察，実験を通して，光が水やガラスなどの物質の境界面で反射，屈折するときの規則性や，凸レンズのはたらきについての実験から，物質の位置と像の位置および像の大きさの関係を理解するとともに，それらの	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ２学期期末考査

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
11	の現象			観察，実験などに関する技能を身につける。 ・光について問題点を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，光の性質の規則性や関係性を見いだして表現する。 ・光に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。		
		音の世界	6	・音についての観察，実験を通して，音は物体が振動することによって生じ空気中などを伝わることや，音の高さや大きさは発音体の振動に関係することを理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・音について問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，音の性質の規則性や関係性を見いだして表現する。 ・音に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験 ・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ３学期学年末考査
12		力の世界	9	・物体に力をはたらかせる観察，実験を行い，物体に力がはたらくとその物体が変形したり動き始めたり，運動のようすが変わったりすることや，力は大きさと向きによって表されること，物体にはたらく２力のつり合う条件を理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・力について問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，力のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現する。 ・力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験 ・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ３学期学年末考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
1	大地の変化	身近な地形や地層、岩石の観察	2	・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，身近な地形や地層，岩石の観察についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 ・身近な地形や地層，岩石の観察について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現する。 ・身近な地形や地層，岩石の観察に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ３学期学年末考査
		火をふく大地	7	・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，火山活動と火成岩，自然のめぐみと火山災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 ・火山，自然のめぐみと火山災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地下のマグマの性質と火山の形との関係性，自然のめぐみや火山災害の火山活動のしくみとの関係性などを見いだして表現する。 ・火山，自然のめぐみと火山災害に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査 小テスト	授業 実験・観察 提出物 ３学期学年末考査
		動き続ける大地	6	・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，地震の伝わり方と地球内部のはたらき，地震災害についての基本的な	授業・実験・観察の取組 提出物 定期考査	授業 実験・観察 提出物 ３学期学年

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
2				概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 ・ 地震，地震災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性，地震災害と地震発生のしくみとの関係性などを見いだして表現する。 ・ 地震，地震災害に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	小テスト	未考査
3		地層から読みとる大地の変化	10	・ 大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，地層の重なりと過去のようすについて基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 ・ 地層の重なりと過去のようすについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現する。 ・ 地層の重なりと過去のようすに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	授業・実験・観察の取組 提出物 小テスト	授業 実験・観察 提出物
合計時数【105】 ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	授業の取組、実験・観察プリント、定期考査、小テスト
思考・判断・表現	授業の取組、実験・観察プリント、定期考査、小テスト

主体的に学習に取り組む態度	授業・実験・観察の取組、振り返りシート・その他提出物の内容

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

理科Ⅰ（第２学年）

【教科目標】

自然の事物・現象に進んで関わり、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てると共に自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4	化学変化と原子・分子	物質のなり立ち	8	・物質を分解する実験を行い、分解して生成した物質からもとの物質の成分が推定できることを見出すとともに、物質は原子・分子からできていることを理解し、原子は記号で表わされることを学び、これらの事象を日常生活と関連付けて考察しようとする意欲と態度を養う。	授業観察 実験・観察 学習プリントのチェック 定期考査 小テスト等	授業 観察・実験 提出物 Ⅰ学期期末考査 ２学期中間考査
5		物質どうしの化学変化	8	・２種類の物質を化合させる実験を行い、反応前とは異なる物質が生成することを見出すとともに、化学変化は原子や分子のモデルで説明できること、化合物の組成は化学式で表せること、及び化学変化は化学反応式で表されることを理解する。		
		酸素がかかわる化学変化	6	・酸化や還元の実験を行い、酸化や還元が酸素の関係する反応であることを見出させ、これらの事象を日常生活と関連付けて科学的な見方や考え方を養う。		
6		化学変化と物質と質量	8	・化学変化の前後における物質の質量を測定する実験結果から、反応の前後では物質の質量の総和が等しいこと、及び反応する質量の間には一定の関係があることを見出し、これらの事象を日常生活と関連付けて科学的な見方や考え方を養う。		
7		化学変化とその利用	5	・化学変化によって熱を取り出す実験の結果から、化学変化には熱の出入りが伴う事を見出させ		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				ると共に、これらの事象を日常生活と関連付けて科学的な見方や考え方を養う。		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
9	生物のからだのつくりとはたらき	生物と細胞	8	・生物の組織などの観察を行い、生物のからだが細胞からできていること、そして植物と動物の細胞のつくりの特徴を見出し、理解する。	授業観察 実験・観察 学習プリント ノート チェック 定期考査	授業 観察・実験 提出物 小テスト ２学期中間考査 ２学期期末考査 ３学期学年末考査
10		植物のからだのつくりとはたらき	10	・植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら，葉・茎・根のつくりとはたらきについて理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・からだのつくりとはたらきについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，植物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現する。 ・植物のからだのつくりとはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。		
11		動物のからだのつくりとはたらき	11	・消化や呼吸、血液循環についての観察・実験を行い、動物のからだには、必要な物質を取り入れて運搬し、不要な物質を排出する仕組みがあることを、各器官のつくりと関連付けて理解できるようにする。 ・動物が外界からの刺激に反応している様子を観察し、刺激を受		

				け取って反応が起こるまでの仕組みや、実際に体を動かす仕組みを観察の結果と関連付けて理解できるようにする。		
12		刺激と反応	5	・動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら，刺激と反応について理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。 ・刺激と反応について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，動物のからだのつくりとはたらきの規則性や関係性を見いだして表現する。 ・刺激と反応に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。		

1	電気の世界	静電気と電流	7	・静電気によって起こる身近な現象から、異なる物体同士をこすり合わせると静電気が起こり、帯電した物体間で空間を隔てて力が働くこと、及び静電気と電流が電子の流れであることを理解するとともに、日常生活と関連付けて科学的に考察しようとする意欲と態度を養う。 ・放射線の性質と利用についての理解を深める。	授業観察 実験・観察 学習プリント トチェック 定期考査 小テスト等	授業 観察・実験 提出物 ３学期学年末考査
		電流の性質	15	・電流回路をつくり、電流計や電圧計、電源装置などの操作技能を習得しながら、回路の電流や、電圧を測定する実験を行い、各点に流れる電流や、各部の電圧に規則性を見出す。		

2				・電流によって熱や光などを発生させる実験を行い、電流から熱や光などが取り出せること、及び電力の違いによって発生する熱や光などの量に違いがあることを見出し、日常生活と関連付けて科学的に考察しようとする意欲と態度を養う。		
3		電流と磁界	14	・磁石や電流による磁界の観察を行い、磁界を磁力線で表すことを理解し、コイルのまわりに磁石ができることを学ぶ。 ・磁石とコイルを用いた実験を行い、磁界中のコイルに電流を流すと力が働くこと、及びコイルや磁石を動かすことによって電流が得られることを見出すとともに、直流と交流の違いを理解する。これらのことを日常生活と関連付けて科学的に考察しようとする意欲と態度を養う。		
合計時数【105】 ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	実験・観察レポート、定期テスト、小テスト
思考・判断・表現	実験・観察レポート、発表、定期テスト、小テスト、授業ワークシートの取組
主体的に学習に取り組む態度	学習整理の取組、発表態度・内容、提出物の内容、授業ワークシートの取組

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

理科Ⅱ（第２学年）

【教科目標】

自然の事物・現象に進んで関わり、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てると共に自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4 5 6 7	天気とその変化	気象の観測と雲のでき方	15	・校庭などで直接、気象観測を行うことを通して、日常生活で何気なく見過ごしている様々な気象現象の中に規則性があることに気付き、気象現象に対する興味・関心を高める。 ・観測方法や記録の仕方を身に付けるとともに、その観測記録などに基づいて、気温、湿度、気圧、風向などの各気象要素の変化の関係を見出す。 ・窓や鏡、コップの結露などの日常的な現象の観察や露点の測定実験を行い、水蒸気の凝結現象について理解する。 ・気圧の高度による変化について理解し、減圧実験などにより水蒸気が水滴に変化することを体験からとらえる。雲ができるときの気圧、気温および湿度の変化を相互に関連付けて理解する。 ・降水現象から地球の水の循環について考察し、循環が太陽のエネルギーによって引き起こされることを理解する。	授業観察 実験・観察 学習プリントのチェック 定期考査 小テスト 等	授業 観察・実験 提出物 １学期期末考査 ２学期中間考査
9 10		前線とそのまわりの天気の変化	8	・前線通過の際の気温、湿度、気圧、風向、天気の変化、雲の種類などの観測結果に基づいて、前線の通過を暖気と寒気の動きに関連付けて捉える。 ・前線の構造について、観測の結果や実際の降雨の様子、気温の	授業観察 実験・観察 学習プリントのチェック 定期考査 小テスト 等	授業 観察・実験 提出物 ２学期期末考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
11 12				変化、風向の変化などの経験に関連付けて捉える。 ・構造から前線にはいくつかの種類があることを理解する。		
1 2 3		大気の動きと日本の天気	12	・日本付近の大気の動きを一定期間の天気図や、気象衛星画像の変化、上空の風向などの観測データなどを用いて、日本の気象との関連を考察する。 ・偏西風の存在に気付き、地球を取り巻く大気の厚さについても理解する。 ・日本の天気に影響を与える気団の性質から、四季の天気の特徴を考察する。 ・日本の天気は大陸の影響を受けながらも海洋の影響を大きく受けていることを理解する。 ・自然がもたらす恩恵や災害について調べ、自然と人間の関わり方について考察する。	授業観察 実験・観察 学習プリントのチェック 定期考査 小テスト 等	授業観察・実験 提出物 3学期学年末考査
合計時数【35】 ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	実験・観察レポート、定期考査、小テスト
思考・判断・表現	実験・観察レポート、発表、定期考査、小テスト
主体的に学習に取り組む態度	授業観察、学習整理の取組、発表態度・内容、提出物の内容、授業ワークシート取組

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

理科Ⅰ（第３学年）

【教科目標】

自然の事物・現象に進んで関わり、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てると共に自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を身に付ける。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4	単元２ 生命の連続性 26	第１章 生物の成長と生殖	10	・生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら，生物の成長とふえ方について理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・生物の成長とふえ方について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現する。（思考・判断・表現） ・生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）	授業の取組 実験・観察 授業の態度 提出物 ノート チェック ワーク チェック 定期考査 小テスト	授業 観察・実験 提出物 定期考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
5		第２章 遺伝の規則性と遺伝子	9	・遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら，遺伝の規則性と遺伝子について理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・遺伝の規則性と遺伝子について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，遺伝の規則性と遺伝子についての特徴や規則性を見いだして表現する。（思考・判断・表現） ・遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
5 6		第３章 生物の多様性と進化	7	・生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら，生物の種類の多様性と進化について理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・生物の種類の多様性と進化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現する。（思考・判断・表現）		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				・生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
6	単元3運動とエネルギー 31	第1章 物体の運動	10	・物体に力がはたらく運動および力がはたらかない運動についての観察，実験を行い，物体の運動には速さと向きがあること，力がはたらく運動では運動の向きや時間の経過にともなって物体の速さが変わること，および，力がはたらかない運動では物体は等速直線運動することを見いだして理解するとともに，それらの観察，実験の技能を身に付ける。（知識・技能） ・物体の運動について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・物体の運動に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）	授業の取組 実験・観察 発表の態度 提出物 ノート チェック ワーク チェック 定期考査	授業 観察・実験 提出物 定期考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
7		第２章 力のはたらき方	8	・二つ以上の力がはたらく状況の観察，実験を通して，合力や分力の規則性や，物体にはたらく力と物体の運動の関係を理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・力のはたらきと物体の運動の関係性について問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，力のはたらきと物体の運動の規則性を見いだして表現する。（思考・判断・表現） ・力のはたらきと物体の運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
9		第３章 エネルギーと仕事	13	・仕事に関する観察，実験を行い，仕事と仕事率について理解する。また，力学的エネルギーに関する観察，実験を行い，物体のもつ力学的エネルギーは物体がほかの物体になしうる仕事で測れること，運動エネルギーと位置エネルギーは相互に移り変わること，力学的エネルギーの総量は保存されることなどを見いだして理解するとともに，それらの観察，実験の技能を身に付ける。（知識・技能） ・運動とエネルギーについて，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析し		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				て解釈し，力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
10	単元4 地球と宇宙 26	プロローグ 星空をながめよう	2	・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，月や太陽の表面のようすについての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身に付ける。（知識・技能） ・月や太陽，恒星について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）	授業の取組 実験・観察 発表の態度 理科ノート 提出物 ノート チェック 学習プリントチェック 定期考査 その他のテスト	授業 観察・実験 提出物 定期考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
１０		第１章 地球の運動と天体の動き	１０	・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，日周運動と自転，年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身に付ける。（知識・技能） ・天体の動きと地球の自転・公転について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり科学的に探究しようとする態度と生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
11		第２章 月と金星の見え方	7	・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身に付ける。（知識・技能） ・月や金星の運動と見え方について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
12		第３章 宇宙の広がり	7	・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身に付ける。（知識・技能） ・太陽系と恒星について，天体の観察，実験などを行い，そ		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				の結果や資料を分析して解釈し，太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
1	単元5 地球と私たちの未来のために 29	第1章 自然のなかの生物	6	・日常生活や社会と関連づけながら，自然界のつり合いについて理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・身近な自然環境を調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全のあり方について，科学的に考察して判断する。（思考・判断・表現） ・生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）	授業の取組 実験・観察 授業の態度 提出物 ノート チェック ワーク チェック 定期考査 小テスト	授業 観察・実験 提出物 ３学期学年末考査
1		第2章 自然環境の調査と保全	6	・日常生活や社会と関連づけながら，自然環境の調査と環境保全について理解するとともに，それらの観察，実験など		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				に関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・身近な自然環境を調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全のあり方について，科学的に考察して判断する。（思考・判断・表現） ・生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
2		第３章 科学技術と人間	7	・人間は水力，火力，原子力，太陽光などからエネルギーを得ていることを知るとともに，エネルギー資源の有効な利用が大切であることを認識する。また，物質に関する観察，実験などを通して，日常生活や社会では，さまざまな物質が幅広く利用されていることを理解するとともに，物質の有効な利用が大切であることを認識する。さらに，科学技術の発展の過程を知るとともに，科学技術が人間の生活を豊かで便利にしていることを認識する。あわせて，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈するとともに，自然環境の保全と科学技術のあ		

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				り方について，科学的に考察して判断する。（思考・判断・表現） ・エネルギーと物質に関する事物・現象，自然環境の保全と科学技術の利用に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
2 3		第４章 地域とつながる	4	・日常生活や社会と関連づけながら，地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身に付ける。（知識・技能） ・地域の自然災害などを調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断する。（思考・判断・表現） ・環境に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）	授業の取組 実験・観察 授業の態度 提出物 ノート チェック ワーク チェック 小テスト 定期考査	授業 観察・実験 提出物 定期考査
		終章 持続可能な社会をつくるために	6	・日常生活と社会とを関連づけながら，科学技術が人々の生活を豊かにし，人間の経済活動が環境に変化をあたえていることを理解するとともに，持続可能な社会をつくることが重要であることを認識し，そのための科学的調査の技能		

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
				を身に付ける。（知識・技能） ・多様な情報からエネルギーや資源，自然環境についての問題を見いだし，調査や文献などの科学的知見を分析し，経済活動と環境保全のあり方について，科学的に考察して判断する。（思考・判断・表現） ・義務教育段階の理科をふり返り，科学の有効性を判断し，環境に関する科学的調査を計画し，持続可能な社会の実現に向けてねばり強く討論する。（主体的に学習に取り組む態度）		
合計時数【112】 ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	授業・実験・観察の取組、発表の態度、定期考査、提出物の内容
思考・判断・表現	授業・実験・観察の取組、発表の態度、定期考査、提出物の内容
主体的に学習に取り組む態度	授業・実験・観察の取組、発表の態度、定期考査、提出物の内容

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

理科Ⅱ（第３学年）

【教科目標】

自然の事物・現象に進んで関わり、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てると共に自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を身に付ける。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4 5 6	単元Ⅰ 化学変化とイオン 28	第Ⅰ章 水溶液とイオン	8	・水溶液に電圧をかけ電流を流す実験を通して，水溶液には電流が流れるものと流れないものがあることを見いだして理解する。また，電解質水溶液に電圧をかけ電流を流す実験を通して，電極に物質が生成することからイオンの存在を知るとともに，イオンの生成が原子のなり立ちに関係することを知る。あわせて，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・化学変化について，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）	授業の取組 実験・観察 授業の態度 提出物 ノート チェック ワーク チェック 定期考査、 小テスト	授業 観察・実験 提出物 定期考査

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
7 9 10 11		第２章 酸，アルカリとイオン	9	・酸とアルカリの性質を調べる実験を通して，酸とアルカリのそれぞれの特性が水素イオンと水酸化物イオンによることを知る。また，中和反応の実験を通して，酸とアルカリを混ぜると水と塩が生成することを理解する。あわせて，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・化学変化について，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
12		第３章 化学変化と電池	11	・金属を電解質水溶液に入れる実験を通して，金属によってイオンへのなりやすさが異な		

令和8年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
1 2 3				ることを見いだして理解する。また，電解質水溶液と２種類の金属などを用いた実験を通して，電池の基本的なしくみを理解するとともに，化学エネルギーが電気エネルギーに変換されていることを知る。あわせて，それらの観察，実験などに関する技能を身に付ける。（知識・技能） ・化学変化について，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。また，探究の過程をふり返る。（思考・判断・表現） ・化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）		
合計時数【28】 ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	授業・実験・観察の取組、発表の態度、定期考査・その他のテスト、提出物の内容
思考・判断・表現	授業・実験・観察の取組、発表の態度、定期考査・その他のテスト、提出物の内容
主体的に学習に取り組む態度	授業・実験・観察の取組、発表の態度、定期考査・その他のテスト、提出物の内容